

平成 29 年度 港区関連予算（案）概要

【 1 予算編成にかかる考え方・全体予算の概要など】

少子高齢化の進展など地域社会をとりまく環境が大きく変化するなか、区民のつながりの強さや、築港・天保山が持つ魅力など、港区の「強み」を活かして、「いちばん住みたいまち、住んで誇りに思えるまち 港区」をめざす取組みを進めている。

平成 29 年度は、次の施策を重点的に実施する。

- ・「訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり」に向けて、大阪港開港 150 年を契機として、大阪の舟運と大阪港築港の歴史を市民に広くアピールするとともに、築港・天保山エリアの魅力の発信と向上に取り組む。
- ・「『子どもの学び』と『子育て世代』を応援するまちづくり」に向けて、分権型教育行政を更に推進し、保護者や地域の声をより一層学校運営に反映させる。また、大阪市塾代助成事業を活用し、家庭学習の習慣づくりを行うとともに、不登校児童生徒への支援事業を行うなど、子どもの教育環境の向上を図り、学力の向上に取り組む。
- ・「健やかにいきいきと暮らせるまちづくり」に向けて、身近なところでの相談、見守り活動、緊急時の一時的な援助等を行う地域見守りコーディネーターを各小学校下に配置し、各地域における住民主体の福祉コミュニティづくりを促進する。
- ・「区民主体のまちづくり」に向けて、平成 33 年度の「(仮称)区画整理記念・交流会館」の開設を念頭に、港区のコミュニティ育成支援事業を更に活性化するとともに、幅広い世代が活動交流できる事業を主体的に企画実施できる人材の育成を行う。
- ・「安全・安心・快適なまちづくり」に向けて、防災、地域防犯など地域主体の取組みを更に促進する。

【 2 区長（区 C M）が関与する予算額】

（単位：万円）

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度(案)
港区役所予算	19,374	79,834	98,793	91,713	85,088	87,717
うち 区長自由経費	19,374	26,707	29,229	30,404	25,959	29,483
うち 区 C M 自由経費		53,127	69,564	61,309	59,129	58,234

（区長自由経費は「区まちづくり推進費計」）

【3 重点的に取り組む事業】

事業名	予算額	概要・工夫点
新 大阪港開港 150 年【区長】 を契機としたベイ エリア魅力向上事 業	1,596 千円	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪港開港 150 年を記念し、大阪の舟運と大阪港築港の歴史を市民に広くアピールするため、大阪城・中之島周辺と築港・天保山エリアを舟で結ぶとともに、同エリアで市民参加型のイベントを実施する。 <p>【工夫点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同エリアの民間活力の導入による更なる魅力の発信と向上に向けて、市民協働イベントとして広がりを見せている「天保山まつり」で、海と川を結ぶ舟運事業やエリア内の回遊性の向上、公共空間の利活用等についての社会実験を行う。
新 港エンパワメント【区長】 塾	2,361 千円	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪市塾代助成事業を活用した中学生の個々の実態に応じた学習指導に加え、主体的に学習に取り組む姿勢を促すための学習ノウハウ等を提供することにより、基礎学力の向上をめざす。 <p>【工夫点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 塾代助成事業による教科学習に加えて、エンパワメント学習（学習意欲の喚起・学習方法や学習のマネジメント・ICT活用等）を実施。実施場所を地域集会所等とすることにより、子どもと地域の距離を縮め、今後の「こども食堂」の実施など、地域主体の取組みを促進する。
拡 不登校児童生徒ア【区長】 ウトリーチ型支援 事業	1,408 千円	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 不登校対策のモデル事業として、中学校とその接続小学校の、不登校や不登校傾向のある児童生徒に対し、校内支援（授業時間中の学習支援・放課後学習支援・別室登校支援等）及びアウトリーチ型支援（登校支援・訪問支援・サードプレイスへの誘導等）を行なう。 <p>【工夫点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生になって急増する不登校生徒を減らすため、小学校から中学校まで継続したサポートを実施。校内支援だけでなく、訪問支援やサードプレイスへの誘導などアウトリーチ型の支援も実施。
シニア・サポート【区長】 事業	14,732 千円	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域に地域見守りコーディネーターを配置して、関係機関と連携しながら個別相談や住民同士の助け合いをサポートするとともに、要援護者の見守りを行う事業者を募り、地域の見守り体制を強化する。 <p>【工夫点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本人同意により得た要援護者の情報を関係機関と共有するとともに、各地域で商店等に働きかけることにより見守り協力事業者を増やす。
コミュニティ育成【区長】 支援事業	11,686 千円	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災や福祉の課題に地域主体で取り組むためには、より生活に近いところでの地域コミュニティの活性化を促進することが必要であることから、区民まつりをはじめ、子どもの健全育成、スポーツ、文化等の分野でコミュニティを促進する事業を実施する。 <p>【工夫点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種事業の実施にあたっては、広く地域・区民の意見を取り入れるため、公募による委員も参画する実行委員会で企画・実施する。また、事業を主体的に企画実施できる人材の発掘・養成を行う。